

平成 25 年度 国体候補選手選考会（少年の部）開催要項

1. 主催 新潟県バドミントン協会
2. 共催 (公財)新潟県体育協会
3. 後援 新潟県教育委員会・新潟県高等学校体育連盟・燕市・新発田市・
燕市教育委員会・新発田市教育委員会
4. 主管 新潟県バドミントン協会 県央支部・下越支部
5. 日時 平成 25 年 4 月 27 日 (土) 午前 7 時 15 分 開場予定 (両日とも)
午前 8 時 30 分 開会式
午前 9 時 00 分 競技開始
ダブルス全試合消化、シングルス 2 回戦を目標に消化
平成 25 年 4 月 28 日 (日) 午前 8 時 30 分 競技開始
シングルス残り全試合消化
午後 5 時 00 分 競技終了 (両日とも)
6. 会場 男子：4/27 吉田総合体育館 4/28 燕市民体育センター
女子：サンビレッジしばた
7. 競技方法・競技規則 平成 25 年度(公財)日本バドミントン協会競技規則の他、大会運営規程
並びに公認審判員規程による
・種別 少年男子・少年女子
・種目 ダブルス・シングルス
・試合方法 トーナメントによる個人戦
ダブルスは全試合正規ポイント、シングルスは 2 回戦まで 15 点 3 ゲーム
マッチ、3 回戦以降は正規ポイントとし、両種目とも 3 位決定戦を行う
・使用球 ヨネックス ニューオフィシャル又はトーナメント
8. 参加資格・平成 7 年 4 月 2 日以降に生まれた者とする
・各高等学校 2 複 4 単までとし、単と複を兼ねて出場できる。但し、全国高校選抜新
潟県予選の個人戦に出場した選手は、その枠外で参加できる
・高等学校の部活に所属せず、他の団体に登録している者は学校枠外で参加できる
・他校同士の複のペアリングを認める。但し、いずれかの学校枠を使用すること
9. 組合せ 現行の大会運営規程第 5 章第 28 条～32 条を適用する
日時 平成 25 年 4 月 18 日 (木) 午前 10 時より
場所 新潟青陵高校 会議室
なお、組合せ結果については、組合せ会議実施後に県高体連バドミントン専門部HP
に掲載する
10. 参加料・日本協会会員登録済 一人 1 種目 900 円 2 種目 1,800 円
・日本協会未登録者 一人 1 種目 1,600 円 2 種目 2,500 円
11. 表彰・優勝者には優勝杯(持ち回り)を、第 3 位までの入賞者には賞状を授与する
・表彰式について、第 2 位までは閉会式の授与式に参加することを義務付けることと
する
12. 申込方法 申し込み際には、新潟県バドミントン協会HP 又は新潟県高等学校体育連盟バド
ミントン専門部HP より所定の用紙 (ファイル) をダウンロードした後に、入力の上
メールにて申し込むこと。なお、責任者印の必要な書類については、下記申込み先へ

締め切り日までに送付すること。

参加料については、当日受付にて支払うこと。また、領収書が必要な場合、その旨を参加申込書に明記すること。

(電話・FAXでの申込みは不可)

13. 申込場所 〒956-0816 新潟市秋葉区新津東町 1-12-9
新潟県立新津工業高等学校 勝又正史 宛
TEL 0250-22-3441 (代表) 0250-24-4394 (工業科直通)
メールアドレス niigatabadexpert@hotmail.co.jp
14. 申込締切 平成 25 年 4 月 12 日 (金) 必着のこと
15. 監督会議 平成 25 年 4 月 27 日 (土) 午前 8 時 15 分～
男子：吉田総合体育館 会議室
女子：サンビレッジしばた ミーティングルーム
16. その他
- ・前年度の優勝者は、優勝杯をご持参ください。
 - ・宿泊については、必要に応じて各自でご用意ください。
 - ・服装は、(公財)日本バドミントン協会大会運営規程第 23 条による。上着背面中央部に日本協会登録団体名を付けることとし、同規程第 24 条(1)に定める大きさとする
 - こと。
 - ・練習会場は別途用意いたしません。当日の午前 7 時 20 分～午前 8 時 20 分の間、競技フロアを開放します。
 - ・試合中の怪我等、応急処置はいたしますが、その後の責任は一切負いません。
 - ・大会参加に際して提供される個人情報は大大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。

★国体候補選手の選考について

①候補選手の選考大会

- ・本大会と『第 66 回新潟県高等学校総合体育大会兼平成 25 年度全国高等学校総合体育大会新潟県予選会 (個人戦)』の 2 大会を選考対象とする。

②候補選手の選考

- ・上記①の 2 大会の競技成績等により、選手強化委員会が 3 名以上を候補選手として選考する。

③正選手の決定

- ・国体候補選手対象の強化練習会を重ねていく中で種別監督が選手強化委員会に諮り、正選手 3 名を選考し、理事会の承認を得ることとする。

④その他

- ・候補選手の選考にあたっては各種別共にダブルスとシングルの総合力をもって選考する。したがって、両種目にエントリーしていない者は選考から除外する場合がある。
- ・本大会に出場しないと『第 66 回新潟県高等学校総合体育大会兼平成 25 年度全国高等学校総合体育大会新潟県予選会 (個人戦)』で優秀な成績を収めても、(公財)日本体育協会の国体選手選考規定に抵触するため候補選手の選考から除外する。但し、日本代表選手として海外遠征、その他関連行事に参加のため、やむなく選考会を欠場する選手が出るなど特殊なケースが発生した場合は、別途理事会で対応を協議する。
- ・候補選手は選考 2 大会の成績等に基づき、県総体の閉会式時に発表する。